

フィリップ・ジョンソン邸・ガラスの家 ニューヨーク名建築を訪ねて

- 1) 巨匠建築家の作品が集まる マンハッタン
- 2) フィリップ・ジョンソン氏の私邸 ガラスの家
- 3) 現代建築の宝庫 ニューヘーブン/エール大学

専用車＋郊外泊でのニューヨークだから、機動力があり、旅行費用の儉約がなによりの魅力

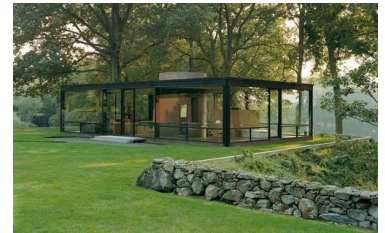
ニューヨーク、お2人様からの
お手軽、建築視察
「百聞は一見にしかず」

マンハッタンといえば、エンパイア・ステート・ビルを中心にした摩天楼のスカイライン。でもその中に一歩足を踏み入れた時、摩天楼の足元には、多くの様式建築やアール・デコが息づいているのに気付きます。マッキン・ミード・ホワイトから S. O. M. フィリップ・ジョンソン、ケビン・ローチ、リチャード・マイヤーなどの近代建築まで、ニューヨークは建築デザインの宝庫です。

郊外のホテルに滞在、便利な4泊6日(延泊可)で様式建築からポスト・モダンまで！！専用車で機動力を生かして、ニューヨークとその近郊の建築デザインをつぶさに視察。忙しいけど、とにかくニューヨークの建築の流れを見たいという、シンプルな初心者向けコース。そしてニューヘーブンのエール大学キャンパスや巨匠建築家・フィリップジョンソンのガラスハウスを見ずしてアメリカの建築は語れません。

量販パッケージにはない5つのこだわり

- ① 2人から催行、思い立ったらすぐ出発。
- ② 4泊6日(延泊可)だから仕事の合い間にすぐ出発。
- ③ 最新情報の発信地、ニューヨークを短期集中視察。
- ④ ファーストクラスのプライベート・サービスだから、お客様のスケジュールにあわせてフレキシブルにプランを組める。
- ⑤ ニューヨークを熟知したベテラン・コーディネーターのわかりやすい説明。



ガラスハウスのイメージ

サンプル(暫定)・スケジュール フィリップ・ジョンソン氏の私邸、ガラスハウスの開館期間は4月から10月までです。1日の入場人数に制限があり、少人数しか見学できないので、お早めのご予約をお勧めいたします。

第1日	<p>午前のフライトでJFK着後、コーディネーターの出迎えをうけてマンハッタンで建築/デザイン視察に出発。車中で最新情報のブルーフィングとスケジュールなどの確認。</p> <p>MoMa (P.L.グッドウィン&E. D. ストーン、フィリップ・ジョンソン、谷口吉生)、シーグラムビル(ミース・ファン・デル・ローエ&フィリップ・ジョンソン)、レーパー・ハウス(S. O. M.)、グーゲンハイム美術館(フランク・ロイド・ライト)、ソニービル(フィリップ・ジョンソン)、CBSビル(イーロ・サウリネン)、UNホテル(ケビン・ローチ)、シティコープセンター(ヒュー・スタビンス)、フォード財団(ケビン・ローチ)、ワールド・ファイナンシャル・センター(シーザー・ペリ)カーネギーホールタワー(シーザー・ペリ)、トランプ・ワールド・ホテル(フィリップ・ジョンソン)などの近代建築を中心にこの中の幾つかを外側から視察。</p> <p>最寄のレストランで夕食後、郊外のホテルで終了。 専用車の使用時間 10時間</p>
第2日	<p>終日マンハッタンで建築デザインを視察。</p> <p>ペリーストリート・コンド(リチャード・マイヤー)、ローズ・センター(ジェームス・ボルジェック)、タイムワーナービル(デイビッド・チャイルド)、ハースト・タワー(ノーマン・フォスター)、スタンダード・ホテル(ジェームス・ボルジェック)、ニューヨーク・タイムズ(レンゾー・ピアノ)、IAC本社(フランク・ゲーリー)、ニュー・ミュージアム(SANAA)、クーパー・ユニオン(モルフオーシス)、40マーサー(ジャン・ヌーヴェル)、アスター・プレース(チャールズ・グワズミー)、ワン・ケンメア・スクエア(リチャード・グラックマン)、ブルー(バーナード・チュミ)、40ボンド(ヘルツォーク&ド・ムロン)などの比較的新しいプロジェクトのいくつかを外側から視察。</p> <p>最寄のレストランで夕食後、郊外のホテルで終了。 専用車の使用時間 12時間</p>
第3日	<p>コネチカット州、ニューヘーブンのフィリップ・ジョンソン氏の私邸(ガラスハウス)を見学。英語でのツアー(簡単な日本語通訳付)で、ガラスの家、レンガの家(補修中につき今シーズンは閉鎖)、絵画ギャラリー、彫刻ギャラリー、ダ・モンシスタなどを見学。写真撮影可。</p> <p>最寄のレストランで夕食後、郊外のホテルで終了。 専用車の使用時間 10時間</p>
第4日	<p>エール大学の建築物を視察。</p> <p>ブリティッシュ・アート・センター(ルイス・アイ・カーン)、エール・アート・ギャラリー(ルイス・アイ・カーン)、ホッケー・リンク(イーロ・サウリネン)、美術建築学部(ポール・ルドルフ)、ペイネック貴重図書館(S. O. M.)、ナイツ・オブ・コロナパス(ケビン・ローチ)、クライン生物学研究所(フィリップ・ジョンソン)などの幾つかを視察。</p> <p>最寄のレストランで夕食後、郊外のホテルで終了。 専用車の使用時間 10時間</p>
第4日	<p>ホテルから空港へ。</p>



人数が多い場合は、10人乗りバン 安心のキャデラック・サービス

(株)ビッグアップルコーポレーション

BIG APPLE CORPORATION Phone: 03-5687-5777
Sakai Building, 2-20-4, Kojima Fax: 03-5687-5775
Taito-ku, Tokyo <http://www.bigapple-world.co.jp>

Email: appleroad@aol.com

1984~2011

27 Years of
Excellence

創立27年